

進路だより(4月号)

新入生・在校生の保護者の皆様、お子様の御入学・御進級おめでとうございます。今年度も引き続き附属特別支援学校で進路を担当します勘田と申します。高等部所属ですが、小学部・中学部の保護者の皆様ともお子様の将来について、たくさんお話ができればと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

さて、今年度も「進路だより」を通して進路に関する様々な情報を発信していきたいと思っています。書面だけでは分かりづらいことが多々あるかと思いますが、来校された際などお気軽にお声掛けしていただければありがたいです。第1号となる4月の進路だよりでは、新規福祉事業所の紹介と将来の進路先選択につながる御家庭での手伝いについてお伝えします。

新規福祉事業所の紹介



長崎市岩屋町に「福祉サービス事業リンク(就労継続支援B型事業所)」が開所しました。「特定非営利活動法人 そばのわ」が運営しています。岩屋町と若葉町にある「そばのわ」というお店でサービス提供を行います。若葉町にある店舗では、接客業務や洗い場業務、清掃などの作業を行います。岩屋町の事業所では、「生産活動」として、農園作業・室内作業・施設外就労・地域のボランティア活動などを行います。また、「生活活動」として生活に必要な知識の習得を目指す学習系、円滑な人間関係構築に必要なコミュニケーション能力の向上を目指すコミュニケーション系、体力作りや日頃の成果を発揮できる場を設ける運動系といった3つの活動が組み込まれていることが特徴になります。



サービス提供時間は、9:30~15:30です。夏頃であれば事業所見学等も可能とのことでした。もう少し詳しい情報がお知りになりたい方や見学希望の方は、お気軽に勘田までお声掛けください。

家庭での手伝い



昨年度も進路だよりで話題にしましたが、「家庭での手伝い」は将来の進路選択時につながる大切なものになります。継続力や責任感、できることを増やす…など多くの利点があります。しかしながら、実際どのようなことを手伝いとして任せたら良いか分からない、といった声も聞きます。そこで、保護者の皆様にアンケートの御協力をお願いしたいと思います。右下の二次元コードを読み取っていただき、現在行っている家庭での手伝いについて教えてください。「家庭での手伝いに取り組みたいけれど、何から始めたらいいか分からない」といった方への手掛かりになればと思います。また、私自身も御家庭での取組を知ることで、卒業後どのような作業(職種)につながるかを考えたり、本校児童生徒への進路指導をより充実させたりすることができると思います。

今年度は、保護者の皆様から“生の声”をたくさんいただきながら学校・家庭・外部機関の三者で「進路だより」を構成していきたいと思っています。改めまして今年度もよろしくお願いいたします。

右の二次元コードから、「家庭での手伝い」について、アンケートの御回答をお願いします。締切りを4月30日(水)とさせていただきます。
たくさんアイデアをお待ちしています😊

